

第八回 高岡在宅・緩和医療懇話会 世話人会 議事録

日時：平成 23 年 3 月 12 日（土）18:30～

場所：ホテルニューオータニ高岡 3F 雨晴(西)の間

出席者：代表世話人 小関クリニック：小関 先生
当番世話人 高岡医師会訪問看護ステーション：野田 先生

稲尾医院：稲尾 先生

射水市民病院：太田 先生

金沢医科大学氷見市民病院：斎藤 先生

厚生連高岡病院：原様（柴田先生代理）

斉藤外科小児科クリニック：斉藤 大直 先生

白川クリニック：白川 先生

社会保険高岡病院 宮崎 先生

高岡市介護サービス事業者連絡協議会

介護支援事業者部会：宮内 先生

高岡市民病院外科：辻本 先生

高岡市薬剤師会：中川 先生

高嶋クリニック：高嶋 先生

たかはし内科医院：高橋 先生

富山県済生会高岡病院：北川 先生

富山県済生会高岡病院：村上 先生

平野クリニック：平野 先生

藤田内科クリニック：藤田 先生

済生会高岡病院：中瀬氏

（高岡在宅・緩和医療懇話会 事務局代表）

ホテルニューオータニ高岡：牧野 氏

塩野義製薬㈱：岡部 氏

武田薬品工業㈱：酒井

【議題】

① 新世話人の紹介

高岡医療圏を対象とするにあたり、7名の先生が世話人として参加。

小関先生より紹介

《自己紹介》

宮崎 幹也 先生（社会保険高岡病院 外科 部長）

太田 長義 先生（射水市民病院 外科 部長）

斎藤 人志 先生（金沢医科大学氷見市民病院 副院長）

高橋 徹 先生（たかはし内科医院 院長 射水市）

高嶋 達 先生（高嶋クリニック 院長 氷見市）

宮内 友子 様（高岡市介護サービス事業者連絡協議会 介護支援事業者部会 副部会長）

中川 加代子 先生（高岡市薬剤師会 理事）

② 会計報告

中瀬氏より報告（別紙参照）

監査：斎藤 Dr.には後日捺印を頂戴。

③ 第九回 当番世話人について

厚生連高岡病院 総合的がん診療センター センター長 柴田 和彦 先生で決定。

④ 第九回 開催時期について

柴田 Dr.代理：原様より報告

9/17(土) 本会：19:00～ 会場：ホテルニューオータニ高岡

⑤ 第九回 開催内容について

今回と同様の形式。一般演題の座長は平野先生。

⑥ 第九回 特別講演講師について

県立広島病院 緩和ケアセンター 本家 好文 先生

テーマ：病院から地域へ 連携の取り組みについて

⑦ その他（今後の運営について）

《提案事項》

①会の名称をどうするか??

現在のメンバー・声掛けの地区を考えると、高岡医療圏とすべきか??

砺波まで踏まえることを見据え、呉西とすべきか??

嶋 Dr.：名称変更もこのメンバーをみれば医療圏といれてよい

太田 Dr.：通常の医療と同じで医療圏としても良いのでは??

村上 Dr.：呉西に拡大するのであれば砺波も在宅の研究会（大澤先生：代表世話人）があるので、コラボする方法はある。しかし現段階では声をかけていない。

稲尾 Dr.：砺波も既にグループとして実施しているので、いきなり呉西とするのではなく、時期をみて一緒になれば、呉西として進めればよい。今は高岡医療圏でよい。

会則に関しては、名称変更。挙手による採決。賛成多数。次回より実施。

②会費に関して

現在、年会費として¥500を徴収している。

事前に郵送案内する部数も大幅に増えた為、予算の確保が必要。

また、前半（9月）に徴収したリストに沿って、後半（3月）は徴収しているが、確認作業がかなり困難を要し、充分徴収することが出来ない。

年会費を¥1,000とし、参加するごとに¥500を徴収することはいかがなものか??

稲尾 Dr.：その様な方法をとると、1度の参加だけで年会費に満たないこともあるので、参加費というカタチで毎回¥500徴収すればよいのではないか??

挙手による採決。賛成多数。次回より実施。会則変更実施する。

③連携パス作成に関して

2010年8月頃～5大癌に関しては作成されたが、緩和医療に関してできていない。

実臨床下において情報共有ツールとして、スマートなものが作成できればよいと考える

済生会高岡病院が中心にやっているものもあるが、診療報酬にも反映しないが、ゆっくりと作成していきたい。

⇒了解。

次回の世話人会時に叩き台として共有できる様にしたい。

⇒了解。

議論を十分に確保する為、世話人会の開始時間を早めたい。

⇒18:00～開催で決定。

厚生センター：黒澤先生にお越し頂くのはどうか??

⇒了解。

以上